

# 令和5年度「中学校生活の心得」

中学校の3年間は、心も身体も大人への成長・変化が急激に加速されていく時期です。この時期に、学習や生活にしっかり取り組み、豊かな人間関係を築いていくことが、今後の生活の礎になります。

巻東中学校では、全ての生徒が安心して充実した学校生活が送れるよう、自分で考えて行動することをお願いしています。“正しい判断力”を身に付け、よりよい社会の形成者へと成長していきましょう。



## 1 体操着の着用について

- ① 登校時および朝学活、学年朝会、全校朝会等の服装は、制服を原則とする。
- ② 体育など着替えが必要な授業の前の休み時間に着替える。
- ③ 午前中の授業は制服で授業を受けることを原則とする。また、午後については、清掃のため昼休みに体操着に着替えをする。雨等でぬれた場合は、先生に申し出て着替えることができる。
- ④ 指定された授業で着替えた場合は、その後の授業は体操着での活動を可能とする。
- ⑤ 下校時の服装は、体操着または部活動の服装のままでの下校を可能とする。
- ⑥ 制服、体操着、靴などが切れたり、穴が空いたりした場合は直してから着用、使用する。
- ⑦ 兄姉や知り合いから譲り受けた体操着を着用する場合は、氏名の刺繍を直してから使用する。



## 2 昼食（部活動参加の時や弁当など）について

- ① 学校外へは買いに出ない。
- ② 飲み物は、お茶、スポーツドリンクを水筒に入れてくる。  
(水筒への補充用としてペットボトルを持ってきてもよい。)
- ③ 出たゴミは、全て持ち帰る。



## 3 忘れ物について

- ① 忘れ物は、取りに帰らない（緊急に必要な場合は担任に相談する）。
- ② 友達同士の貸し借りは原則行わない。無断で借りることはしない。

## 4 お金・貴重品・携帯電話を持って来た場合について（不要なお金は持ってこない）

- ① 朝のうちに、集金業者や学級担任に必ず提出する。
- ② 通院等で必要な場合は、学級担任に終学活まで預ける。  
\* 教室に貴重品を置いてなくなった場合、お互いに嫌な気持ちになる。
- ③ 携帯電話の持ち込みは、原則禁止である。やむを得ず持参する場合は、事前に保護者が学校へ申し出た上で、当日の朝に担任（部活動顧問）に預け、下校時に受け取る。

## 5 保健室の使い方について

- ① 保健室へ行く前に、次の時間の教科担任と学級担任に保健室へ行くことを伝える。  
\* 『保健室利用許可書』を記入する。学年委員か日直にも伝える。
- ② 保健室は体調不良（ケガを含む）者が休養する部屋なので、用のある人だけが利用する。
- ③ 治療をするところではないので、休養は1時間のみとする。  
\* 1時間休養しても回復しないときには家庭連絡し、その後早退する。

## 6 その他

- ① 持ち物には、全て名前を書く。
- ② 教務室へ入るときは、カバンやコートを廊下に置く。
- ③ 他の教室へは入らない（特別教室に入室する場合は許可を得る）。
- ④ 原則として廊下は走らない。座り込まない。
- ⑤ 華美にならないよう、清潔な服装・身だしなみを心がける。
  - ・ 制服については、学生服またはセーラー服とする（男女の別を設けない）。
  - ・ 制服のズボンはベルトを着用する。（色は単色で黒、紺、茶色等の目立たない色）
  - ・ スカート丈は、膝が隠れる程度とする。
  - ・ Tシャツ等はワンポイントとする。
- ⑥ 欠席や遅刻、早退の連絡は、必ず保護者が7時45分から8時10分までにする。
- ⑦ ソックスは**儀式的行事の時は白色無地**（ワンポイント可）**のものとし、その他は指定しない。**
- ⑧ 子どもだけでゲームセンター（コーナー）、カラオケボックス、インターネットカフェへは行かない。
- ⑨ 学校生活に必要な物を持ってこない。
- ⑩ ipad はマナー・ルールを守って使用する。
- ⑪ 登下校時は自転車の使用を認めるが、交通ルールやマナーを守れないときは自転車通学を禁止する。
- ⑫ 上着の名札は、胸ポケットの上縁に四隅を黒または白の糸で縫い付ける。夏用の名札は、安全ピンでとめる。
- ⑬ 内履き、外履きは学校指定のものとし、かかと部分に記名する。外履きのひもの色は学年色とする。
- ⑭ 登下校については、より安全な交通手段を選び、交通ルールを守り安全に登下校する。
- ⑮ 7:30 前には登校しない。
- ⑯ 朝読書開始の8:15 までに登校する。
- ⑰ **「中学校生活の心得」については年2回の生徒総会の時期に、生徒の意見も募り、適切に見直しを図る。**



この他にも、分からないことや知らないこともたくさん出てくると思います。分からない時は、一人で決めたり、判断したりすることなく、上級生や先生に聞いてください。

全員が気持ちよく安心して学校生活を送ることができるようにしましょう。

